

「愛媛県暴力団排除条例」

平成22年8月1日より「愛媛県暴力団排除条例」が施行されました。
その中で、県民の皆様特に関係のあるものをご紹介します。

社会 対 暴力団

第12条
暴力団事務所の開設
及び運営の禁止

第18条
祭礼等からの暴力団
の排除

第13条
利益の供与の禁止

第17条
不動産の譲渡等の代
理等をする者の責務

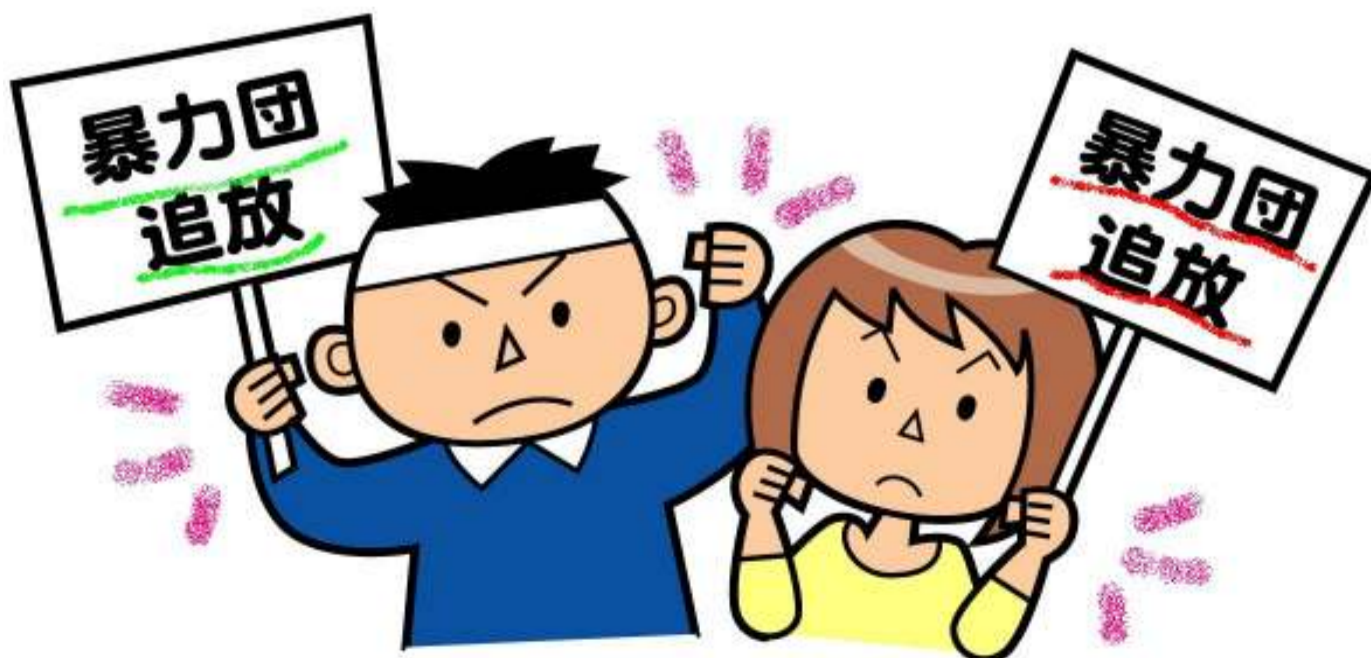
第14条
契約時における措置等

第16条
不動産の譲渡等をしようとする者等の責務

第15条
暴力団員等が利益の供与を
受けることの禁止等

暴力団追放

ひえ～！



第12条(暴力団事務所の開設及び運営の禁止)

学校等の施設の周囲200メートルの区域内における暴力団事務所の開設又は運営の禁止
1年以下の懲役又は50万円以下の罰金

第13条(利益の供与の禁止)

第1項 暴力団の威力を利用する目的又は暴力団の威力を利用したことによる利益の供与
第2項 暴力団の活動又は運営に協力する目的による(相当の対償のない)利益の供与
第3項 暴力団の活動を助長し、又は暴力団の運営に資することとなる利益の供与

第14条(契約時における措置等)

第1項 暴力団の活動を助長し、又は暴力団の運営に資することとなる疑いがあると認められる取引について、その相手方等を確認するなどの必要な措置を講じるよう義務(努力義務)を課するもの
第2項 事業者が契約する時において、後に当該契約の相手方が暴力団員等であることが判明した場合に、催告をせずに契約を解除できる旨の条項を定めるよう努力することを義務付けたもの
第3項 第2項の内容の契約において、相手方が暴力団員等であることが判明した場合は、速やかに契約を解除するよう努めなければならないことを義務付けるもの(第2項の契約の実効性を確保するための措置)

第15条(暴力団員等が利益の供与を受けることの禁止等)

第1項 第13条第1項(暴力団の威力を利用する目的又は暴力団の威力を利用したことによる利益の供与)又は第2項(暴力団の活動又は運営に協力する目的による(相当の対償のない)利益の供与)の利益供与を受けること
第2項 第13条第3項(暴力団の活動を助長し、又は暴力団の運営に資することとなる利益の供与)の利益供与を受けること

第16条(不動産の譲渡等をしようとする者等の責務)

第1項 不動産の譲渡等の契約の相手方に対する利用目的の確認(努力義務)
第2項 暴力団事務所の用に供されることとなることを知っての不動産の譲渡等に係る契約の禁止
第3項 不動産を暴力団事務所の用に供してはならない旨及び不動産が暴力団事務所の用に供された場合に契約の解除又は不動産の買戻しをすることができる旨の定めを不動産の譲渡等の契約に定めること(努力義務)
第4項 不動産が暴力団事務所の用に供された場合の契約の解除又は当該不動産の買戻し(努力義務)

第17条(不動産の譲渡等の代理等をする者の責務)

第1項 不動産の譲渡等の代理又は媒介をする者は、譲渡等をしようとする者に対し、前条の規定の遵守に関し助言その他の措置を講ずる義務を課したものの
第2項 不動産が暴力団事務所の用に供されることとなることを知って、当該譲渡等に係る契約の代理又は媒介を行うことを禁止するもの

第18条(祭礼等からの暴力団の排除)

祭礼、花火大会、興行等の行事において、その行事主催者等は、次の行為を禁止
○ 当該行事に関し、暴力団を利用すること
○ 当該行事の運営に暴力団を関与させること
○ 当該行事において、暴力団員を、みこしの運営に参加させたり、露店を出店させたりすること